

ちょっとひと言!!

# 市民の言

広報委員が市民の皆さんに、  
行方市に寄せる思いをイン  
タビューしました。



統合の方向となりました。  
今後は、統合される小学校が、  
素晴らしい学校となるよう、小貫  
小及び武田小の皆様とPTAの  
立場で努力したいと考えていま  
す。  
(40代・男性)

●地区懇談会に参加した。職員  
の削減による経費の改善がなさ  
れたというような話を伺った。  
合併の効能であろうか。人口が  
減り、税収の細る中、より一層  
の効率化を望む所であるが、果  
たして事業規模を小さくする事  
で、根本的な問題が解決される  
のであろうか。疑問である。  
経済の不振による閉塞感の中、  
現在を生きる住民の福祉を向上  
させることはもちろんであるが、  
将来を見据えた広い視野での議  
論、市政に期待したい。  
(50代・男性)

●今までの市民の声を読んで、  
国道のゴミ問題は、ネットで囲  
われて、きれいになってしまし  
たが、防災無線の利用等につい  
ては改善が見られないように思  
えました。  
市への意見や要望で直ぐに出  
来ないことも多々あると思いま  
すが、その場合は問題点などの  
情報をもっと提供してほしいと  
思います  
(30代・女性)

●市教育委員会から三和小学校  
が、小貫小・武田小と統合する  
ことについて提案がありました。  
PTAの間でも様々な意見があ  
りましたが、三和小の子供達に  
とって一番良い環境は何か、小  
学生は小学校で学ぶべきと考え、

●東日本大震災により、小貫と  
三和の小学校は立ち入り禁止に  
なり、北浦中学校に間借りして  
いる状況です。地震の時、避難  
場所である小貫小の校庭は液状  
化現象と地割れが起き、子供達  
はどこに避難しようかとゆう状  
態でした。かなり怖い思いをし  
たと思います。その後、北浦中  
学校では、中学生や三和小の児  
童と交流もでき、心身共にかな  
り落ち着き成長してきたと思  
います。北浦中学校・教育委員会・

先生方・地域並びに保護者の皆  
様方の協力があったからこそと  
感謝しています。  
来年度、武田小・小貫小・三  
和が統合されることになりま  
すが、まず、第一に子供達の事  
を考え、そして地域の良い所を  
生かして良い学校になればと思  
います。  
(40代・男性)

●学校の統廃合が話題になって  
いますが、廃校になる学校は、  
今後どうなってしまうのでしょ  
うか。将来も継続して使用する  
には、耐震や維持管理の問題な  
ども含め、市の負担は大きいと  
思います。地元の方々と何  
か有効活用はできないか、真剣  
に考えて市として結論を出して  
下さい。お願いします。  
2つの提案をします。

- ① 放課後の学童保育の場所と  
しての活用
- ② 体育館を残してスポーツ施  
設として活用

(50代・女性)



## 編集後記

平成24年の新春を迎えられ、如何お  
過ごしでしょうか。

昨年は何と言いましても3月11日に  
発生した、東日本大震災と津波被害・  
福島第一原発の放射能漏れ事故の大惨  
事に尽きるのではないのでしょうか。年  
が改まり間もなく1年が過ぎようとし  
ていますが、まだ復旧工事も途中にあ  
り、生活に不便をきたしている市民の  
方々も居ることと思いい早期の復旧を願  
います。

また、被災者の皆様にお見舞いを申  
し上げます。

震災で、水道や電気・電話などライ  
フラインに車の燃料など、日頃の備え  
の大切さを改めて実感させられました。

12月の定例会では、行方市議会開始  
以来最多となる12名の議員が一般質問  
に立ち、市民の立場で執行部と議論を  
深めました。学校統合も新学期より順  
次進められ、平成28年4月には、3つ  
の中学校と4つの小学校に統合される  
予定です。議会議員も地域の代弁者と  
して職責が求められると思います。

平成24年が市民の皆様にも「夢ふくら  
むよい年」となるよう祈念いたします。  
(小林 久)

### 広報委員会

委員長 高橋正信

副委員長 栗原 繁

委員 大原功坪 小林 久

委員 鈴木 裕 鈴木周也